LEADER リーダー電子株式会社

「LV5380」早割キャンペーン!!

期間：2008年7月末日までにお申し込み分

薄型のボディに8.4インチ大画面ディスプレイを搭載!!

高い表示能力を維持しながら，設置スペースを最小限に抑えた。

早割り価格

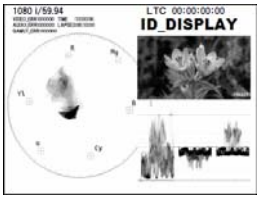
今申し込めば･･･
余裕の早割りで
特価にてご提供！！

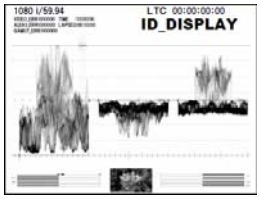
MULTI SDI MONITOR LV 5380

使い勝手重視の機能と操作性

■ピクチャ･モニター機能
色温度選択やブライトネス･コントラスト･ゲイン･バイアスなど調整可能。

■WFM機能
波形表示、ベクトル表示、エンベデッドオーディオのリサージュ表示･レベル計表示など、WFM本来の機能も上位機と遜色ない豊富な機能を備える。
SDIの2入力同時表示も可能。





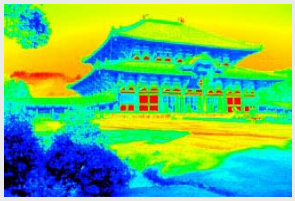
撮影時の照明管理に便利機能（別売オプション）

「CINELITE」

任意の点の輝度レベル，RGBレベル，相対露出のいずれかを数値表示する機能

「CINEZONE」

ピクチャー表示状態で，画面の輝度レベルに応じた色を付ける機能



お問い合わせは各担当まで！！

又は：sales@leader.co.jp

リーダー電子株式会社 ■お問い合わせは…本社・横浜市港北区綱島東 2-6-33 TEL(045)541-2122 http://www.leader.co.jp
●関西営業所 (06)6192-1152 ●東北営業所 (022)224-2345 ●関越営業所 (048)527-3900 ●中部営業所 (052)778-2601

LEADER

PRODUCTS NEWS 新製品ニュース

マルチ SDI モニター

LV 5380

RoHS

8.4インチ

デザインは変更する場合があります

ビデオエンジニア向小型波形モニター

■ 概要

LV 5380は、高精度、高品位のビデオ信号波形表示やベクトル表示機能を備えつつ、色再現性の高いTFT液晶を採用することで、ハイクオリティなピクチャー表示を実現したマルチSDIモニターです。更にエンベデッドオーディオのリサージュ表示やレベル計表示など音声信号に関する表示機能も充実しています。※1 2つのSDI信号の同時表示やUSBメモリーに保存可能なスクリーンキャプチャ、ガマットエラーのピクチャー表示など多彩な機能を備えています。
これら高機能、高精度の実現と共に、薄型化、軽量化も実現したため、映像制作、監視のあらゆるシーンでご使用いただけます。

■ 特長

1 高品位TFT液晶
色再現性の高いTFT液晶(XGA解像度1,024×768画素)を採用で、ハイクオリティなピクチャー表示ができます。

2 充実したビデオ信号表示機能
ウエーブフォームモニター表示は、ゲイン拡大、スイープ拡大、カーソル測定をはじめ、擬似コンポジット表示やRGB表示など充実。またベクトル表示、エンベデッドオーディオのリサージュ表示、レベル計表示も備えています。

3 多機能ピクチャー表示
ピクチャー表示は色温度選択やブライトネス調整、コントラスト調整、ゲイン調整、バイアス調整などの各種調整機能をはじめ、モノクロ表示、クロマアップ表示、ガマットエラー表示、セイフティマーカ表示を装備しています。

4 マルチ画面表示と2入力同時表示
1) ビデオ信号波形とピクチャーを同時に表示するマルチ画面表示ができます。
2) ビデオ信号波形とピクチャー更にベクトルとオーディオレベルを表示するマルチ画面表示ができます。
3) 2つのSDI信号を同時に表示する※1 2入力同時表示ができます。

5 ステータス表示
SDI信号のエラーログやデータダンプ、外部同期信号とSDI信号の位相差を表示できます。

6 表示モード切り換え専用キー採用
ビデオ波形表示やベクトル表示、ピクチャー表示などの各表示モード切り換えに、それぞれ専用キーを実装し、機敏な操作ができます。また、キーは全て、常時薄く点灯します。

7 2つの多目的ツマミ採用
2つの多目的ツマミを前面に装備。ピクチャー表示ではブライトネスとコントラストの調整用、波形表示では水平位置と垂直位置の調整用として動作するなど、表示モードやメニュー階層で機能が変化する多目的ツマミを新設しました。またそのとき有効な機能名称が、表示されます。

8 ステレオヘッドホン出力
SDI信号のエンベデッドオーディオ信号を、ヘッドホン出力端子からステレオで出力できます。

9 外部同期信号入力
3値同期信号、または、NTSC、PALのブラックバースト信号を入力できます。

10 プリセット機能
パネルで操作する設定を30点まで記録できます。

11 ラストメモリー機能
ラストメモリー機能を装備しています。

12 VESA規格75mm取り付け対応
リアパネルにVESA規格75mm取り付け穴を装備しているため、アームやスタンドで支持ができます。

13 外部リモート端子(工場オプション)
外部リモート端子をオプションで装備できます。また端子の一部をタリーに対応させ、画面上にタリー表示させることができます。

14 バッテリーマウント(工場オプション)※2
バッテリーアダプターをリアパネルに装備できます。

■ シネライト(オプション)

撮影時の照明管理に便利なシネライト機能を追加可能

※1 Future対応
※2 バッテリーマウントを取り付けた際は、VESA規格75 mmの取り付け穴は使用できません

規格　LV 5380

ビデオフォーマットと対応規格

フォーマット	量子化精度	スキャニング	フレーム(フィールド)周波数	対応規格
Y、C_B、C_R 4:2:2	10bit	1080i	60/59.94/50	SMPTE 274M
		1080p	30/29.97/25/24/23.98	SMPTE 292M
		1080PsF	30/29.97/25/24/23.98	SMPTE RP211 SMPTE 292M
		720p	60/59.94/50/ 30/29.97/25/24/23.98	SMPTE 296M SMPTE 292M
		525i	59.94	SMPTE 259M
		625i	50	

オーディオ再生方式
- 対応規格: SMPTE-299M(HD-SDI)、SMPTE-272M(SD-SDI)
- 量子化精度: 20bit
- 同期関係: ビデオクロックにすべて同期していること
- 分離チャンネル: 2グループ(同一SDIチャンネル内)8チャンネルを選択

入出力端子
- SDI入力
  - 入力端子: BNCコネクタ　2端子2系統
  - 入力インピーダンス: 75 Ω
  - 入力リターンロス: 15 dB以上　5 MHz～シリアルクロック周波数
  - 最大入力電圧: ±2 V　(DC+ピークAC)
- SDI出力
  - 出力端子: BNCコネクタ　1端子
選択したSDI 入力信号をリクロックして出力
  - 出力インピーダンス: 75 Ω
  - 出力電圧: 800 mVp-p±10%
  - 出力リターンロス: 15 dB以上　5 MHz～シリアルクロック周波数
- 外部基準入力※1
  - 入力信号: 3値同期信号またはNTSC/PALブラックバースト信号
  - 入力端子: BNCコネクタ　1系統2端子
  - 入力インピーダンス: 15 kΩ　パッシブループスルー
- ヘッドホン出力
  - 出力信号: エンベデッドオーディオ信号を分離して出力(ビデオ信号に同期していること)。
  - サンプリング周波数: 48 kHzのみ対応
  - 出力端子: ミニチュアジャック　1端子(ステレオ)
  - インピーダンス: 16Ω

液晶表示器
- 液晶表示器タイプ: 8.4型　TFTカラー液晶(XGA　有効領域1,024×768ドット)
- バックライト明るさ: 32段階調整式
- 自動消灯: 自動消灯するまでの時間を設定可能

画面キャプチャ
- キャプチャ: 表示画面の静止画による取込
本体内蔵メモリーには画面一枚分のみ記録
- データ出力: USBメモリーまたはコンピュータ等(イーサーネット経由)にビットマップファイルで保存可能
- データ入力: USBメモリーに保存したデータを本体に戻して表示可能

プリセット
- 機能別プリセット: 各表示モードに関する項目のみをメモリー
- プリセット数: 全プリセット　30点
機能別プリセット:表示モードごとに各5点

波形表示機能
- 波形操作
  - 表示モード
    - オーバーレイ表示: コンポーネント信号を重ねて表示
    - パレード表示: コンポーネント信号を並べて表示
  - ブランキング期間: Hブランク、Vブランクそれぞれマスク表示可能
  - RGB変換: Y、C_B、C_R信号をRGB信号に変換して表示
  - 疑似コンポジット表示: コンポーネント信号を擬似的にコンポジット信号に変換して表示
  - チャンネル割り当て: RGB変換表示時はGBR並びまたはRGB並びから選択
  - ラインセレクト: 選択されたラインを表示
- 垂直軸
  - 利得: ×1、×5から選択
  - 利得可変: ×0.2～×2.0
  - 振幅確度: ±0.5 %以内
  - 周波数特性 HDTV
    - Y信号: ±0.5 %以内(1 ～30 MHz)
    - C_BC_R信号: ±0.5 %以内(0.5 ～15 MHz)
    - ローパス減衰量: 20 dB以上(20 MHzにて)
  - 周波数特性 SDTV
    - Y信号: ±0.5 %以内(1～5.75 MHz)
    - C_BC_R信号: ±0.5 %以内(0.5～2.75 MHz)
    - ローパス減衰量: 20 dB以上(3.8 MHzにて)
- 水平軸
  - ライン拡大: ×1、×10、×20、ACTIVE、BLANKから選択
  - フィールド拡大: ×1、×20、×40から選択
- カーソル測定
  - 構成: 水平カーソル:2本(REF、DELTA)
垂直カーソル:2本(REF、DELTA)
  - 振幅測定: [%]及び[V]で測定
  - 時間測定: [usec]および[msec]で表示
  - 周波数表示: カーソル間を一周期とする周波数表示
- スケール
  - 種類: %スケールとVスケールを選択可能
  - 表示色: 7色から選択
  - サムネイル表示: ピクチャー表示とオーディオレベル計を表示可能

ベクトル表示
- 利得: ×1、×5、IQ-MAGから選択
- 利得可変: ×0.2～×2.0
- 振幅確度: ±0.5 %以内
- スケール
  - 種類: 75 %、100 %から選択　カラーバーにて
  - IQ軸: 表示/非表示を選択
  - 表示色: 7色から選択
- 疑似コンポジット表示: コンポーネント信号を擬似的にコンポジット信号に変換して表示
- サムネイル表示: ピクチャー表示とオーディオレベル計を表示可能

5バー表示
- バー表示: Y、R、G、B、コンポジット5本のピークレベルを表示
- チャンネル割り当て: RGBとGBRの選択
- スケール: mVと%の選択
- エラーレベル: ガマットエラーレベルとコンポジットガマットエラーレベルの設定による

ピクチャー表示
- 色温度選択: 6500K、9300K
- 画質調整: ブライトネス、コントラスト、ゲイン、バイアス、アパーチャ
- 表示サイズ: 縮小、フルフレーム、実サイズ、4:3フルスクリーン
- 色選択: R、G、B個別オフ、クロマゲイン、モノクロ
- フレームレート: 内部同期信号でフレームレート変換して表示
- アスペクトマーカ表示: 4:3、13:9、14:9、16:9から選択
- アスペクトマーカ形式: ライン、シャドウ(3種類)、ブラック
- セイフティマーカサイズ: ARIB TR-B4、SMPTE RP-218、ユーザー設定選択式
- ラインセレクト: 選択されたラインをマーカ表示
- ガマットエラー表示: ガマットエラーの箇所をピクチャーに重ねて表示
- サムネイル表示: オーディオレベル計を表示可能

エンベデッドオーディオ表示
- リサージュ表示
  - 表示チャンネル: 2ch(シングル)、8ch(マルチ)表示から選択
  - 表示方法: X-YまたはL-Rから選択
- レベル計表示
  - 表示チャンネル: 2ch、8ch表示から選択
  - メーター: 60 dBピークレベル、90 dBピークレベル、アベレージから選択。(ピークレベル計は、ホールド機能付き)
- チャンネル
  - グループ選択: 1、2、3、4グループから任意の2グループ(同一SDIチャンネル内)を選択
- オーディオ情報検出: オーディオのチャンネルごとの有無を検出
- サンプリング周波数: 48 kHz (ビデオに同期していること)

ステータス表示
- イベントログ: 最大1,000イベント
- データダンプ表示: シリアルデータ列またはチャンネルごとに分離表示
- データ出力: USBメモリーにてパーソナルコンピュータ等にテキスト形式で保存可能

位相差表示
- 表示: SDI信号と外部同期信号の位相差を数値とグラフィックで表示
- 表示範囲
  - V方向: ±1フィールド (インタレース時)
± 1/2 フレーム (プログレッシブ時)
  - H方向: ±1ライン

エラーカウント機能
- エラーカウント: ビデオ、オーディオ、ガマットそれぞれ最大999,999エラー
- カウント周期: エラーが1フィールドに何度発生しても1カウント
- ビデオエラー
  - CRCエラー: HD-SDI信号の伝送エラーを検出
  - EDHエラー: SD-SDI信号の伝送エラーを検出
- ガマットエラー
  - ガマットエラー: ガマットエラーを検出
  - 検出範囲 上限: 90.0 ～ 109.4 %
  - 下限: -7.2 ～ +6.1 %　(0.1 % ステップ)
  - コンポジットガマットエラー: コンポーネント信号をコンポジット信号に変換したときのレベルエラーを監視
  - 検出範囲 上限: 90.0 ～ 135.0 %
  - 下限: -40 ～ -20 %　(0.1 % ステップ)
- オーディオエラー
  - CRCエラー: チャンネルステータスビットのCRCエラーを検出
  - BCHエラー: HD-SDIのオーディオパケットの伝送エラーを検出

時間表示機能
- 現在時刻表示: 内蔵の時計機能による時刻表示
- 経過時間: エラーカウントをクリアしてからの経過時間
- タイムコード: LTC/VITCから選択(対応規格:SMPTE RP-188)

その他の表示設定
- ID表示: 入力チャンネルごとにIDを設定可能
- タリー表示: リモート端子の一部をタリー表示用にすることで、画面上にタリー表示可能(Future対応)

フロントパネル
- キーLED: 全てのキーを薄く点灯。(選択しているキーは明るく点灯)
- ラストメモリー機能: パネル設定の状態をメモリーバックアップ

環境条件
- 動作温度範囲: 0～40 ℃
- 動作湿度範囲: 85 %RH以下(ただし、結露のないこと)
- 使用環境: 屋内
- 使用高度: 2,000 mまで
- 過電圧カテゴリ: I
- 汚染度: 2

電源: DC10～18 V、30 Wmax.
寸法: 215(W)×176(H)×85(D) mm(突起部分含まず)
質量: 2.0 kg
付属品: 取扱説明書.....1
別売品: ACアダプタ　LP1960

※1
- ・ピクチャー表示に対して、ビデオ信号波形表示・ベクトル表示は、最大1フレームの遅延があります。
- ・2入力同時表示時のビデオ信号波形表示では、Vスイープの表示ができません。
- ・外部同期信号を基準としてビデオ信号波形表示や位相差表示すると、SDI信号の抜き差しや電源のON/OFFで前後1クロック分の波形位相が確定しません。

■ 背面パネル

※ご購入頂く際には税制の規定に基づく消費税を申し受けます。
※この新製品ニュースに記載された内容は、製品の改善のためにお断りなく変更することがあります。

■弊社製品を輸出または海外に持ち出す場合は、「外国為替および外国貿易法」または、その関連法令の規定による規制に該当する場合があります。
事前に営業部にお問い合わせ下さい。

リーダー電子株式会社
■お問い合わせは…本社：横浜市港北区綱島東 2-6-33　TEL(045)541-2122
http://www.leader.co.jp
●関西営業所(06)6192-1152　●東北営業所(022)224-2345　●関越営業所(048)527-3900
●中部営業所(052)778-2601　●海外現地法人　USA/HONG KONG

⚠ 安全に関するご注意
製品を正しく安全にご使用いただくために、電気的知識を有する方が「取扱説明書」をよくお読みいただき、ご理解いただいたうえでご使用ください。

制作年月日　2008 年 (平成 20 年) 5 月 12 日 08041K TS 1